

令和2年度主催事業「Hikonist～登山塾～1」

○開催日：令和2年9月27日（日） ○開催場所：英彦山青年の家と周辺 ○参加者数：15名

○事業のねらい

県内の山々での登山活動を通して、登山の知識や技術について登山者同士で交流しながら継続的に講師から学ぶことで、「山を安全に楽しく登山・トレッキングする人（Hikonist）」を養成し、安全な登山の普及を推進することができるようにする。

「Hikonist（ヒコニスト）」

登山塾のねらいになっている、山を安全に楽しく登山・トレッキングする人（Hikonist）を養成するために、登山前に2つの点検を行いました。

- ① 身体のコンドিশョンのチェック
(新型コロナウイルス感染防止対策含む)
- ② 登山計画の共有



また、日本山岳会北九州支部副支部長の竹本先生と日本山岳会北九州支部の縄手先生に「登山地図の活用」「少雨での服装」「山での歩き方」等について説明をしてもらいました。

「技術指導」

「トラバース（山腹を横切る）道の歩き方」「クサリ場やロープのある場所の3点確保」「ストックの使い方」等の技術的な指導をしていただきながらの登山になりました。

特に南岳のクサリ場では、「1本の鎖に対して1人ずつ取り付くこと」「足場に対して垂直に足を置くこと」「足場をよく見て3点確保すること」を実践し、安全に難所を克服することができました。



「Hiko Cafe」

登山後の「Hiko Cafe」は、うきは市の旬のフルーツを使ったスイーツを準備しました。「ぶどうタルト」や「ぶどうとリンゴの焼きドーナツ」は、疲れた体に格別だったようです。昨年度から引き続き今年も登山記念として「Hikonist バッチ」を渡しました。



○参加者の感想

- ・ 歩き方のテクニックを教えていただき参考になりました。
- ・ 99パーセントの安心安全と1パーセントの冒険のおかげで楽しい登山になりました。
- ・ 英彦山に来たのが2回目ですが、裏英彦山のルートがとても楽しかったです。

○全体を通して

登山塾も3年目になり、参加者も増え、「Hikonist」のネットワークも広がっているようです。事業を通してHikonistを養成し、安全な登山の普及を推進することができました。第2回の登山塾「福智山登山（12月6日）」が楽しみです。